

## 第7回役員会議 報告

- 令和2年2月3日(月) 会長・副会長会議 18:00～ 役員会議 19:30～
- 出席者(敬称略)小森・脇・上田・清水・香山・田中・野田・加藤・遠藤・密井・三浦  
中嶋・永岡・杉本・今田・世利・増田・矢田・古城・川崎・大庭・日野・三原  
花田・則松・緒方・佐藤・楠・島元

事務局…溝部・今永・村山

- 役員会議来訪者説明

<指導部指導主事>

ICT教育について

- 議 事

議事録署名人と「子どもを育てる 10 か条」の唱和者の指名

☆ 議事録署名人 中嶋・矢田

☆ 「子どもを育てる 10 か条」の唱和 清水

### 《役員会議来訪者説明》

○国内研修事業参加代表者決定式

花尾中 吉井 天斗さん

洞北中 大庭 優希菜さん

○日本PTA全国研究大会について

日本PTA参与 五十嵐 智浩 様

顧問 東川 勝哉 様

### 《配布物》

○生涯学習課「親力アップ情報発信事業(親力アップ漫画配信)について」

○小学校新入学児童の交通事故防止について

### 1. 会長あいさつ

昨日の会長・副会長・役員研修会にご来場いただき、誠に有難うございました。また、ふるさとかるた大会に参加された皆様もお疲れ様でした。また、八幡西区小P連では午前中に研修会も開催されました。行事が目白押しの日になりましたが、保護者の皆様の熱意を感じて嬉しく思いました。

また、本日は日本PTA全国協議会より五十嵐参与、東川顧問をお招きしております。どうぞよろしくお願いいたします。

### 2. 審議事項 なし

### 3. 協議事項 なし

### 4. 連絡・報告事項

#### ① 日P全国研究大会について

<日P東川顧問>

実行委員会の立ち上げはおおむね3年前に行うため、北九州市の現状を鑑みると多少スピード感を持って物事を進めていく必要があるように感じる。実際に実行委員長として非常に苦労したのは「情報錯綜」である。誰が、いつ、どこでそういった取り決めをしたのかを曖昧にしないために、決定権限を持つ人の明確化を図るべきだ。情報が独り歩きすると混乱を招く。

日P大会の規模は九P大会とほぼ同じくらいである。関東ブロックは220万人の会員で2000人規模の研究大会を開催しているため、九P大会は非常に活気があるといえる。

実行委員会の立ち上げで必要なのは、開催することそのものを目的としないことだ。研究大会を手段として「何のために開催されるのか」を確認しなければならない。また、開催地は北九州市であるが、日本PTA全国協議会の大会であるため、地元カラーが出過ぎないように願いたい。

<五十嵐参与>

大会運営マニュアル(500P程度)を10冊、協議会にお渡ししているため、不明な点をマニュアルで適宜確認しながら進めて欲しい。先ほど顧問も言っていたが、北九州に特化したものではなく全国区の目線で作り上げてもらいたい。分科会・全体会内容も日Pと議論しながら形にしていけることになるが、北九州と日Pが協力して内容を精査し、成功裏に終わるよう願っている。

② 日P報告(曾我部顧問より)

<曾我部>

日P副会長として参加した日P各種会議について報告。日P大会のスローガン・大会主旨等は日Pの三役会・理事会で精査される。再提出の繰り返しになると思うが、頑張っていたきたい。

③役員より

○教育環境に関する要望書に対する回答(別紙 資料配布)

○日P全国大会 要旨及びスローガン、メインテーマについて

<上田>

皆様方の意見を踏まえ、会長・副会長等会議で草案を作成した。日Pへ第1回目の上申書類を提出したところである。

<脇>

スローガン「自りつ、尊重、そして融合」の“りつ”は、自立と自律どちらを採用するか議論になり、どちらも重要であるとの判断からどちらともいえるひらがな表記にした。

○日P全国大会旅行業者選定結果について(1月21日18:00~P協会議室等にて実施)

<上田>

日P北九州大会の提携業者は日本旅行に決定した。

○財団のP協マーク使用について

<上田>

北九州市PTA協議会教育財団のロゴマークをP協と同じにした。但し色のみ変えて青色となった。

○子ども110番の家について

<上田>

今後、子ども110番の家ステッカーについては教育財団の事業に移行することとなる。まだ具体的な話はしていないため定例の会議にて検討していく。

④ 常置委員会の活動報告

<研修委員会>

2月2日(日)は沢山の方に参加いただき、また沢山の研修委員に運営に携わっていただき感謝している。

<総務委員会>

現在、北九州市の危機管理室と打ち合わせ中であるが、PTAという団体がどのような防災活動を行うことができるか30分~1時間程度の講演・意見交換を行う予定である。

日時は2月18日(火)19時より行う。

<母親委員会>

1月27日(月)19:00~ 第4回母親委員会を開催。

<教育環境委員会>

1月28日(火)19:00~委員会を開催。今後の方針を会長と話して、次回会議にて報告させてもらえたらと思う。

⑤ 小・中・特別支援部会報告 なし

⑥ 各連合会より

<若松区小P連>

第88回「若松子育てを考える会」を2月27日(木)19:00~21:00に若松区医師会館で開催。

<門司区中P連>

保護者コミュニティ「プリズム」の紹介。不登校やさみだれ(ぽつぽつ)登校、別室登校されている子どもさんの親が元気になるためのしゃべり場を開催している。

⑦ 校長会より

<小学校校長会>

卒業まで残すところ30日となった。各学校、単位PTA、地域で見守っていきたい。

<中学校校長会>

明日は私立高校一般入試の合格発表である。2月6日、7日は公立高校の推薦入試、3月12日は卒業式。1~2年生も進級に向けてしっかりとがんばっている。

<特別支援学校校長会>

インフルエンザ、新型コロナウイルスの対応を徹底的に行っている。罹患すると子どもの命にかかわるため、全職員マスクの着用をさせている。

⑧ 各種行政関係出向より

<田中>

昨日、かるた部会員として大会運営に参加した。参加者は224組671名の児童に参加してもらった。予選の前に親も参加できる「みんなでカルタマッチ」も開催し、これは150名だったので延べ800名の大きな大会になった。

<上田>

口腔保健推進会議に参加。北九州の健康アプリGOGO あるくっちゃkitaqについて紹介。なお、虫歯治療が盛んな県は新潟との事。

⑨ 事務局より

○2月3月行事予定

○次回、3月2日(月)会長・副会長等会議 18:00～、役員会議 19:30～

<上田>

配布チラシ「親力アップ情報発信事業(親力アップ漫画配信)について」を紹介。